

	学年	月	日数	実習先	目 標
介護実習Ⅰ	1年	7月	4日	デイサービス事業所①	・多様な暮らしの場を理解する。
		12月	3日	障害者支援施設等または、認知症対応型共同生活介護①（小規模多機能型居宅介護の場合もある）	・利用者は一人ひとり異なる生活背景や個性を持つことを理解する。 ・利用者とのふれあいを深め、コミュニケーション能力を身につける。
		3月	3日	認知症対応型共同生活介護①、（小規模多機能型居宅介護の場合もある）または、障害者支援施設等 ※12月と3月で障害者系の実習とグループホーム系の実習を両方行うことになる	・支援が必要な人が地域社会でその人らしく生活できるような自立支援のあり方について理解する。
	2年	6月	4日	デイサービス事業所②	・施設の役割、機能を理解する。
		7月	5日	特別養護老人ホームまたは、介護老人保健施設または、養護老人ホーム①	・デイサービス事業所②の実習においてはレクリエーションを企画し実践する。 ・サービス利用者の様々な日常生活を理解する。
		9月	5日	特別養護老人ホームまたは、介護老人保健施設または、養護老人ホーム②	・利用者理解のためのコミュニケーション技術を実践する。 ・サービス利用者の日常生活上必要な生活支援について理解し、指導者の指導の下、適切な支援を行う。
	3年	9月	1日	訪問介護	・利用者の生活の場において、状況に応じた適切な生活支援技術を選択し、実践する。 ・介護従事者としての自覚とチームの一員として、責任を果たす能力を養う。 ・利用者が主体的に介護サービスを選択できる支援の必要性を理解する。
		9月	4日	認知症対応型共同生活介護②（小規模多機能型居宅介護の場合もある）	
介護実習Ⅱ	2年	10月	5日	特別養護老人ホームまたは、介護老人保健施設①	・サービス利用者の状態や生活背景を理解する。
		12月	5日	特別養護老人ホームまたは、介護老人保健施設②	・サービス利用者一人ひとりの状況に応じた生活支援の方法を知る。 ・基本的な介護技術の習得を図り、サービス利用者個人にとってより良い生活支援を実践する。 ・チームとしての連携方法を理解する。
	3年	5月	5日	特別養護老人ホームまたは、介護老人保健施設③	・受け持ち利用者とのかかわり合いの中からアセスメントを行う。
		6月	6日	特別養護老人ホームまたは、介護老人保健施設④	・受け持ち利用者の心身の状況に応じた生活支援を知り、実践する。
		7月	11日	特別養護老人ホームまたは、介護老人保健施設⑤	・受け持ち利用者の介護過程を立案し、実践、評価を行う。 ・チームとしての連携方法を理解する。